

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成31年 2月 8日 (金)

2 確認箇所

淡水化装置(RO-3)ハウス付近

3 確認項目

淡水化装置(RO-3)ハウス付近におけるサポートパイプへの不適切な接続の改善状況

4 確認結果の概要

平成30年10月16日、柏崎刈羽原子力発電所の保安検査において、計測制御電源盤室内安全系電路サポートで足場を支持していたことが指摘された。このことから福島第一原子力発電所では安全系電路への足場の設置に加え、本来、足場を設置すべきではない箇所への足場設置も含めて、水平展開を実施したところ、不適切な事案が15箇所確認された。今回はそれらのうち、淡水化装置(RO-3)ハウス(以下、「ハウス」という。)付近で発見された事案について、東京電力から事案の概要及びその改善状況について聴取するとともに現場の状況を確認した。

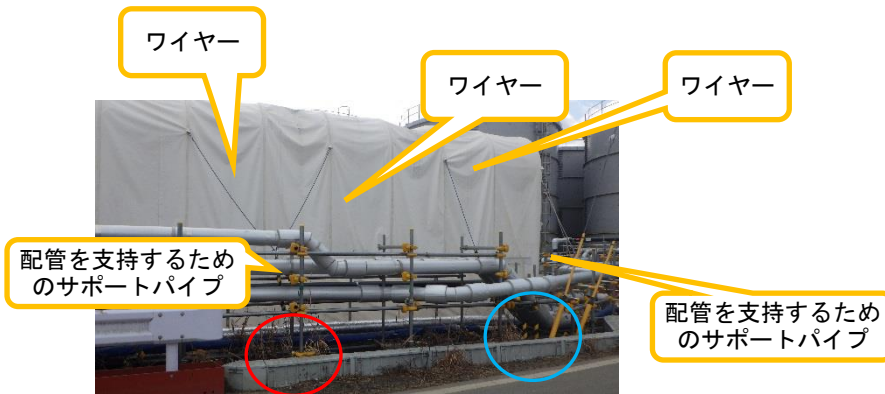
なお、15箇所のうち9箇所において対策が完了している。

(聴取内容)

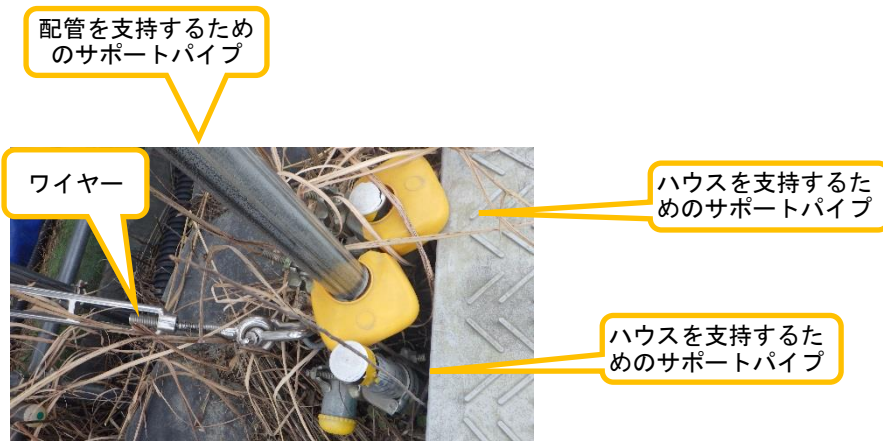
- ・当該事案は、ハウスを地面に固定するためのワイヤーがタンク移送配管サポートパイプに取り付けられていたものであり、平成30年10月24日に発見した。
- ・その後、ハウスを地面に固定するためのワイヤーを移送配管サポートパイプから取り外し、本来、ハウスを地面に固定するためのサポートパイプに取り付けた。(平成30年12月7日完了)
- ・再発防止対策として、柏崎刈羽原子力発電所の事案について、東京電力及び関係各社が閲覧できるイントラネットで周知し、注意喚起を図った。

(現場の状況)

- ・ハウスを支持するためのワイヤーは、ハウスを支持するためのサポートパイプに取り付けられていた。(写真1)



(写真1-1) ハウスはワイヤーで支持されている。赤丸及び青丸はワイヤーが支持されているサポートパイプ。



(写真1-2) (写真1-1)の赤丸部分を拡大。ワイヤーはハウスを支持するためのサポートパイプに接続されている。配管を支持するためのサポートパイプはハウスを支持するためのサポートパイプとは接続されていない。



(写真1-3) (写真1-1)の青丸部分を拡大。ワイヤーはハウスを支持するためのサポートパイプに接続されている。

- 5 プラント関連パラメータ等の確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。